

大学等名： 工学院大学

テーマ： テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

本学は、**グローバルに活躍できる真の国際人育成**のため、これまでの語学習得の留学スタイルを脱却し、「まず海を渡る」ことを最優先させ、海外で暮らしながら国際感覚や英語力を養成すること目的とした「**ハイブリッド留学**」プログラムを独自に開発した。

本事業は、この「ハイブリッド留学」プログラムを抜本的に改革し、**留学を希望する学生が自らの学力および社会人基礎力を踏まえて、最も適切な時期に海外に行き、主体的な共同学修経験を積む**ことでより大きな飛躍を目指すとともに、全学的な教育改革を加速させるものとする。

工学院大学の全く新しい留学プログラム「ハイブリッド留学」
まず海を渡る！全てをそこから始める！

ホームステイ

英会話

日本語の講義と
フィールドワークで
理解度up！

フィールドワーク
共同体験学習

専門授業
(日本語)

【事業の成果】

	H27年度 (実績値)	R1年度 (目標値)	R1年度 (実績値)
長期学外学修プログラムに 参加する学生の割合	2.67%	10.00%	6.39%
学生の授業外学修時間	約21時間	30時間	20.5時間
学生が企画する活動件数	2件	10件	4件

・本事業の実施により、本学の「学位授与の方針」に定めた5つの能力のうち、主に「汎用的問題解決力」「道徳的態度と社会性」「創成能力」について、参加学生の能力を引き上げる。これらの能力は基礎力測定テスト等によって客観的に測定し、事業の成果を評価する。これにより、学位授与の方針に沿った学生を送り出すための正課内外の取り組みを加速させる。

・本事業の参加者は、帰国後の教育も含めてグローバルに活躍できる真の国際人として育成するが、この参加者を中心に、他の学生および海外からの留学生（長期・短期）との交流を活性化し、大学全体のグローバル化を推進する。